

項目	内容
名称	ヨウシュカンボク、セイヨウカンボク、クランプバーク [英]Cramp Bark、Guelder Rose、Cranberry Bush [学名]Viburnum opulus L.
概要	ヨウシュカンボクは、スイカズラ科の落葉低木ないし小高木。秋になると赤い実をつける。
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヨウシュカンボク 全草：「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料)」に該当する。</li> </ul>
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・スコポレチン (scopoletin)、viopudial、ハイドロキノ、タンニン、樹脂等を含む (33)。
分析法	-
有効性	
ヒトでの評価	調べた文献の中に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。

生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
脳・神経・ 感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
免疫・がん・ 炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第2版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添1、別添2、一部改正について) (33) 世界薬用植物百科事典 誠文堂新光社 A.シェヴァリエ (80) 植物レファレンス事典 日外アソシエーツ <a href="#">(PMID:21213356) Phytother Res. 2011 Jul;25(7):983-9.</a>